

報道関係各位

ブルーイノベーション株式会社

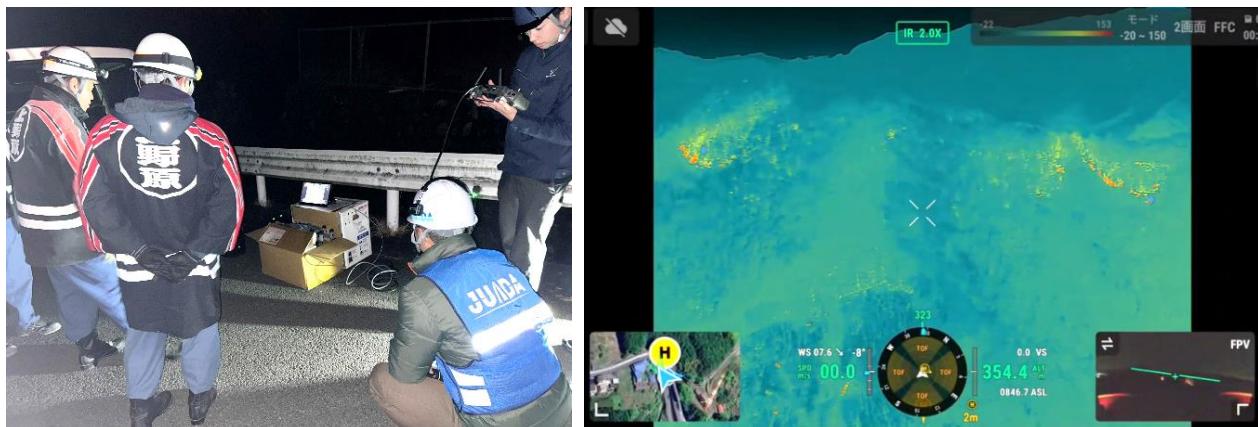
山梨県上野原市で発生した山林火災において ドローンによる夜間撮影および火点可視化を実施

ブルーイノベーション株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:熊田 貴之、以下 ブルーイノベーション)は、2026年1月8日に山梨県上野原市で発生した山林火災において、一般社団法人日本UAS産業振興協議会(JUIDA)からの要請を受け、ドローンを活用した災害時支援を実施しました。

本件は、陸上自衛隊東部方面隊からJUIDAへの出動要請に基づくもので、ブルーイノベーションは2026年1月9日、要請を受けた当日中に現地対応を行いました。当日は、上野原消防本部、地元消防団、地元警察と連携し、現地にて夜間帯のドローン撮影および被災地図の作成を担当しました。

夜間における上空からの撮影データは、翌日に実施された陸上自衛隊や消防によるヘリコプターでの消火活動において、延焼状況や火点の把握に向けた参考情報として活用されることを目的としたものです。ブルーイノベーションは、撮影した映像データの納品に加え、確認された火点のGPS座標を地図上にプロットし、被災状況を可視化した被災地図を作成しました。

なお、本火災については現在も消火活動が継続していることから、本取り組みの効果に関する評価は現時点では言及を控え、関係機関による正式な発表を待つ方針です。



現地でリアルタイム映像を確認し、関係機関と連携する様子(左)と、赤外線カメラにより可視化された火点(右)

■当社が実施した支援内容

- ・ドローンによる延焼地域全体の夜間撮影
- ・撮影データの整理および提供
- ・火点のGPS座標を反映した被災地図の作成

本支援を通じて、地上からの確認が困難な夜間の山林部における状況把握を補完し、関係機関による判断・活動の一助となる情報提供を行いました。

当社は今後も、ドローン・ロボティクス技術を通じて、災害対応の高度化および現場の安全確保に貢献してまいります。

* * *

■会社概要

ブルーイノベーション株式会社(東京都文京区 | 東証 5597)

1999年6月設立。独自の統合プラットフォーム「Blue Earth Platform®(BEP)」を基盤に、ドローン・ロボットを活用した点検、防災、教育、物流の分野でソリューションを開発・提供しています。老朽化インフラの維持管理や災害対応、人手不足への対応など、さまざまな社会課題の解決に取り組んでいます。

<http://www.blue-i.co.jp/>

本リリースに関する問い合わせ先

ブルーイノベーション株式会社 経営戦略部 広報・IR チーム

TEL:03-6801-8781 | E-Mail:press@blue-i.co.jp